

みんな地球温暖化を防止しよう

日野駅前通り共栄会がペットボトルキャップをリサイクル

7月5日(木)、日野駅前通り共栄会が「ペットボトルキャップ回収ボックス」を作成し、町内の小中学校や商店など計64か所に設置されました。これは、地球環境保護を目的に、現在は可燃ごみとして捨てられているペットボトルのキャップを回収し、資源にしようとする取り組みです。

「捨てればごみ、分ければ資源になります。これをきっかけに、一人ひとりがわずかでも地球環境に気をつけてもらえれば、地球温暖化の防止につながると思います」と話す会長の竹内晴久さん。回収ボックスは



▲ペットボトルキャップ回収ボックスが、竹内会長から町長へ手渡されました



▲オリジナルのエコバック

キャップ約1,500個が入り、いっぱいになると共栄会のスタッフが回収し、県内の共同作業所へ持ち込まれ、リサイクルされてほかの製品(モップの柄など)に生まれ変わります。

また、共栄会ではレジ袋を減らすと、オリジナルエコバック(買い物バック)を1,000枚作成し、お客様に配布されています。「買い物の際に、家庭で出たペットボトルキャップをバックに入れて来店してもらいたい」と話されています。

【回収ボックス設置場所】

共栄会全店(35店)、町内小中学校、役場、商工会、日野観光協会、大谷体育館、公民館、グリム冒険の森、ハーベストステーションこはんや、滋賀銀行、湖東信用金庫、内池東西など各自治会集会所(7月5日現在)

出す前に確認

正しくごみを出せていますか？

みんな取り組もう！
一世帯一日100gのごみ減量

穴が空けられていないスプレー缶が、ごみ集積所に出されています。「私一人ぐらい…」と、一部の方がルールを守らないことが原因で、大きな事故が起こりかねません。ごみを出す前にもう一度点検してください。また、各家庭でのごみの減量にもご協力をお願いします。

空き缶

・スチール缶とアルミ缶それぞれ袋を分けて指定の【燃えないごみ】袋に入れて出してください。

※スプレー缶は、火気のない風通しのいい場所で穴を開け、スチール缶の収集日に出してください。



ペットボトル

・中をきれいに洗って、集積所に備え付けてある袋に入れてください。

※キャップは、はずして出してください(上記のペットボトルキャップ回収ボックスへご協力をお願いします)。



びん

・中をきれいに洗って集積所に備え付けのコンテナにそれぞれの色に分けて飲食用のびんのみ入れてください。

※キャップは外してください。化粧びん、耐熱ガラスは不燃ごみで出してください。



生ごみ

・堆肥化するなどして、できるだけごみとして出さない工夫をしてください。燃えるごみとして出す場合は、十分に水切りして出してください。

※生ごみの7割は水分です。水切りをするだけで、ごみ減量になります。

★詳しくは、「ごみカレンダー」または「ごみ出しルールブック」をご覧ください。

◆問い合わせ先 住民課 生活環境交通担当 ☎6578 有線67784